

くろつち便り

内容

くろつち会GG大会(10/15)/金曜集会(10/6)
/野草折々63(アミ/ヤブ ガラシ)/Series学校現場から⑱/県民投票請求/歩む会会費/ごてれつの独り言⑫/他 **【次回の金曜集会是11/3日/17:00】**



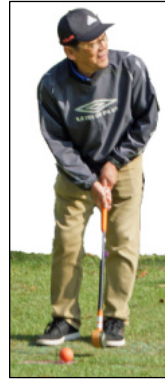
↑会報QRコード

くろつち会グラウンドゴルフ大会



10月15日、雨で延期になっていたGG大会がもたれました。日程変更という外因のせいなのか自身の内因のせいなのか、この日をうっかりしていた人も…
開会の挨拶 松尾会長

医者に、このままいくと糖尿病になるから気をつけるように言われたけど、その後何も対策はしておりません。お互いに今日のようなスポーツを通して健康な体を目指したいです。



参加者28名が8組に分かれ、矢野さんの笛の合図で試合開始、GG日和の中、各々の腕を競いました。
優勝は松田さんで、何と2年連続でした。ホールインワンは初経験の人もいたのかも、今年は多く9回でした。(昨年6回)



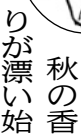
(閉会挨拶) 以前は、参加者は今日の倍ぐらいはあったと思います。来年のこの大会、今日参加して下さった方は必ず参加して下さいをお願いします。

結果は次の通り。(敬称略)

- 優勝 松田裕一 38打
- 準優勝 山口玲子 39打
- 3位 中之浦慶二 39打
- 4位 山口伸也 39打
- 5位 森幸子 41打
- BB賞 上山光子 52打
- ホールインワン賞
山口玲子②、松尾広豊美
松田裕一②、永吉浩子、
森轄隆、永吉佳祐、
迫睦子

(くろつち会ルールで、打数が同じときは、ホールインワンの数、2打の数、年齢などで決定する)

学校現場から
シリーズ その⑱
寿北小 関下俊郎



「どんぐりゴマ作るぞー」などというのは、予告するより突然投げかける方が子どもたちも喜ぶ。つまようじ一本あれば十分。ただ、穴をあけるのが難しいので、そこはこつこつと担当が錐で



りが漂い始める子どもたちの様子にも変化が現れる。「どんぐりゴマ」を作った。毎年材料集めに志布志まで行くのだが、今年は狙っていたどんぐりが無い。いつもならひと際目立つような大きなどんぐりが沢山あるのに全くない。目を疑ったがこれも猛暑続きの気象の影響だろうか…。しかたなくちよっと小ぶりのどんぐりを拾って帰った。「どんぐりゴマ作るぞー」などというのは、予告するより突然投げかける方が子どもたちも喜ぶ。つまようじ一本あれば十分。ただ、穴をあけるのが難しいので、そこはこつこつと担当が錐で

をさせる学校が増えてくる。我がクラスも黙想から始まっているが、今回はその件に関して

もたちらの固まりが担任を囲む。1人、2人…完成していくと、あちこちでコマを回す音が聞こえてくる。本来遊びの天才たちは削ったりを塗ったりしながら自分だけのコマに仕上げると、コマ回し大会の始まりだ。しかし楽しい時間はあっという間に終わる。担任としては「最近少し怒りすぎていたからなあ、そのお詫びのつもり。」と思いがらほっとして次の授業へと移る。気持ちを入れ替えて頑張ってくれよと期待しながら…。「姿勢、黙想！」と言う口直の合図で始める。(始業と同時に黙想をさせる学校が増えてくる。我がクラスも黙想から始まっているが、今回はその件に関して

の記載は長くなりそうなので…) さて、授業が始まってしばらくすると、どこからか「コロコロ…」と言う音がする。板書のため子どもたちに背を向けた途端にあちこちから、そしてその音はだんだんと大きくなってくる。「コマだ。さっき作ったどんぐりゴマだ！」と確信した担任が「誰ですかコマで遊んでいるのは！」と言うと、目を丸くした子どもたちの手には、どんぐりゴマがしっかりと握りしめられていた。そう言えば1学期もダンゴムシを握りしめながらテストをしていたことを思い出した。ここまですれば吊り上がった目も自然と緩む。そして、休み時間は担任も一緒になってまたコマ回しに夢中になるのだった…。

の記載は長くなりそうなので…) さて、授業が始まってしばらくすると、どこからか「コロコロ…」と言う音がする。板書のため子どもたちに背を向けた途端にあちこちから、そしてその音はだんだんと大きくなってくる。「コマだ。さっき作ったどんぐりゴマだ！」と確信した担任が「誰ですかコマで遊んでいるのは！」と言うと、目を丸くした子どもたちの手には、どんぐりゴマがしっかりと握りしめられていた。そう言えば1学期もダンゴムシを握りしめながらテストをしていたことを思い出した。ここまですれば吊り上がった目も自然と緩む。そして、休み時間は担任も一緒になってまたコマ回しに夢中になるのだった…。

ずっと続く再任用…パート⑤

金曜集会

10月6日、夕方になると空気も冷たく感じるようになってきた。そんな中、いつもの有志がイベント広場に集まって、スタンディングアピールを行った。喫緊の問題が山積している。原発20年延長問題にMQ9の嘉手納基地への移駐問題。



(松下さん) MQ9が鹿屋にずっと居続けるという懸念がなくなったことは有り難く嬉しい限りですが、沖縄は今でも厳しいのにさらに厳しい状況になるのではと心配です。

声高らかにシュプレヒコールで、行き交う車に訴えた。
 「MQ9の事故の説明しろ～！」
 「事故の状況を説明しろ～！」
 「鹿屋に米軍は要らな～い！」
 「戦争、ハンターイ！」
 「戦争準備ハンターイ！」
 「平和憲法を守れ～！」
 「平和憲法を生かせ～！」
 「原発20年延長するな～！」
 「老朽原発、廃炉にしろ～！」
 次回は11月3日です。



県民投票請求署名

ご承知の通り県知事・県議会は請求を否決しました。来年の知事選、3年後の県議選と、原発の闘いは続けられます。

「共に歩む会」会費のお願い

会費を直接戴く機会が少なくなり、集金が滞っています。まだの方、今年度分1000円をお願いします。(過去の分はいりません) (松下)

チャリティーコンサート

11月23日/主催:ルピナスの会
 時間:14~16:30 (開場13時)
 会場:肝付町文化会館
 入場料:1000円 (前売券あり)



ぶつくさ言うん ござれつの御信

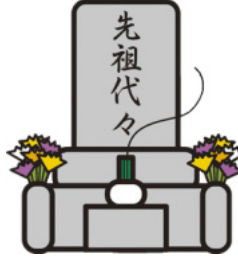
25

◆宝くじ

この4年間、コロナ禍で行けずに気になっていたが、8月末、祁答院にある母方の祖父母の墓に、妻とお参りに行った。寂れた祁答院の町から車で15分ぐらい走ると、人家も疎らで更に田舎だ。墓は田舎道から3~4m上の高台にあり、

道路から20°近い急傾斜の細い坂道を5mほど上ったところにある。急ぎの時は下から墓を仰ぎ見て、手を合わせるだけの時もあったが、毎年墓参には行っていた。
 今年4年ぶりに行ったら驚いた。その坂道を舗装してあったのだ。本家に今も一人で暮らす僕の従兄弟が、お安く仕上げたのだろう。坂道中央、幅30cm

程度の簡易舗装ではあったが、歩きやすくなっていた。
 生前の母を思い出した。毎年ここに連れてきていたが、この坂道、急すぎて道も悪くとも車椅子で上れるところではなかった。それで自分らだけ墓参し、母は坂下から墓を見上げて手を合わせるだけ



にしてもらっていた。よく母に、「宝くじで7億円が当たったら、この坂を舗装してやるよ。」などと、買うつもりもない宝くじの話をする母も笑っていた。だがこの眼前の舗装では、舗装幅が狭く相変わらず細く急坂なので、せっかくの舗装だがとても車椅子は上れそうにない。(樋園)



野草折々-63-

飯山春男さん紹介の身近な植物シリーズ

アカミノヤブガラシ (ブドウ科)



県南部以南に分布
 赤い実がなり、熟すと黒くなる。

2010年9月17日 木場岳登山道